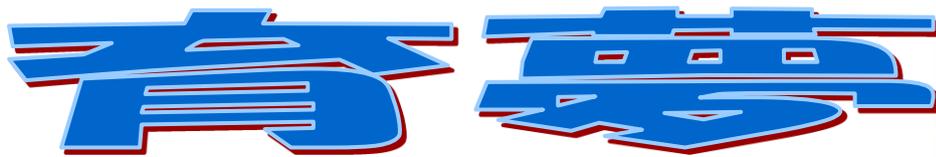


は ぐ く む



深く考える子 思いやりのある子 強くたくましい子 令和8年2月19日（木）

後期学校評価へのご協力ありがとうございました

後期学校評価の結果についてお知らせいたします。三者が同じように評価している項目や評価にずれがある項目もあります。結果は、今後の学校運営の改善に活かしてまいりますので、引き続きご理解、ご協力をお願いいたします。なお、保護者アンケートは、A、B、C、D評価のため、4、3、2、1の数値に置き換えて集計しています。（A・4＝そう思う、B・3＝どちらかといえばそう思う、C・2＝どちらかといえばそう思わない、D・1＝そう思わない）

令和7年度 後期学校評価結果

	番号	内容項目	（ ）は回収率			全体平均
			教職員(100%)	保護者(82.7%)	児童(89.6%)	
深く考える子	1	授業がわかりやすく・学校が楽しい	3.7	3.2	3.2	3.3
	2	基礎基本の定着	3.5	3.0	3.0	3.2
	3	家庭学習の習慣	3.3	3.0	2.9	3.1
	4	主体的に課題解決・ICT	3.5	2.8	3.2	3.2
	5	読書習慣	3.5	2.5	3.3	3.1
思いやりのある子	6	あいさつ・返事	3.6	3.2	3.7	3.5
	7	規範意識・思いやり	3.6	3.3	3.4	3.4
	8	いじめ防止	3.6	3.4	3.2	3.4
強くたくましい子	9	体力向上	3.6	3.0	3.5	3.4
	10	基本的な生活習慣	3.9	3.2	3.3	3.4
	11	安全指導	3.5	3.3	3.6	3.5
連携	12	小中連携	3.3	3.2	3.1	3.2
	13	地域学習	3.4	3.3		3.3
	14	情報発信・家庭との連携	3.8	3.4		3.6
	15	情報モラル	3.2	3.0		3.1
教職員の資質向上	16	校内研修・授業改善	3.5			3.5
	17	学校経営の評価・改善	3.6			3.6
	18	服務規律の保持	3.9			3.9
充実した校内組織	19	教育目標・教育計画のPDCA	3.5			3.5
	20	分掌業務の連携・協働	3.7			3.7
	21	働き方改革	3.5			3.5

青 3.5以上 黄色 3.0未満 黄緑 評価の差が0.4以上



<深く考える子> グランドデザインの数値目標→ 番号4(保)80%以上 結果A+B=73%

○ 授業満足度と学習意欲について

「授業がわかりやすく、学校が楽しい」という項目において、3.0以上の高い評価を得ることができました。これは、今年度の校内研修テーマである『主体的に考え、学び合う子どもの育成』を目指し、教職員が日々の授業改善に取り組んできた成果の現れであると考えております。今後も、子どもたちが「わかった!」「できた!」と実感し、さらに学びを深められる授業づくりに努めてまいります。

○ 主体的な課題解決とICT活用について

タブレット端末(ICT)の活用や主体的な学習に関しては、教職員の評価が向上した一方で、保護者の皆様の実感とはやや差が見られました。この背景には、放課後児童クラブ(学童)等で宿題を済ませるお子さんが増え、ご家庭で学習の様子をご覧になる機会が少ないことも影響しているのではないかと推察しております。

学校としましては、授業内でのiPad(キュビナ等)の活用はもちろん、長期休業中などにも子どもたちが自ら進んで取り組めるようにiPadを活用した宿題を出すなどの取組を行っています。

○ 読書習慣の定着に向けて

「読書習慣」については、保護者の評価が前回より向上しました。電子書籍の導入や、学校からの呼びかけを通じ、ご家庭での意識が高まっていることを大変嬉しく思います。

一方で、読書習慣を定着させるためには、学校だけでなくご家庭での環境づくりも大切です。今後も学校での取り組みを継続してまいりますので、ぜひご家庭でも「読書の時間」を大切にしてくださいませよう、引き続きご協力をお願いいたします。

<思いやりのある子> グランドデザインの数値目標→ 番号8(児)100% 結果A+B=77%

○ 児童への支援体制と安心感の醸成について

本校では、「寄り添いタイム」や健康相談など、お子さんの声をじっくりと聴く機会を大切にしています。こうした時間は、子どもたちの安心感に大きくつながっていると実感しております。また、何か困りごとがあった際には、担任一人で抱え込まず、いじめ対策組織委員会などを通じて学校全体で守り、解決する体制を整えています。

今後も、お子さんの些細な変化にも気付けるよう、教職員一同、感度を高くもって見守ってまいります。

○ いじめ防止への意識付けについて

今回のアンケートでは「いじめ防止」に関する児童の自己評価が、前回より0.3ポイント低下しました。学校として、この結果を真摯に受け止めております。

「いじめは絶対に許されない」という基本姿勢を、日々の指導の中で改めて徹底し、子どもたち一人ひとりの意識に深く根付くよう、粘り強く指導を行ってまいります。

○ 思いやりの心と道徳教育の充実

「決まりを守る意識・思いやり」の項目においては、評価の向上が見られました。これは、日頃より適切な言葉遣いやマナーについて、学校とご家庭とが連携して伝えてきた成果だと感じております。

今後も、相手を大切にす言葉遣いの指導を継続するとともに、道徳の授業などを通して、子どもたちの内面的な成長をしっかりと支えてまいります。

<強くたくましい子> グランドデザインの数値目標→番号9(児)90%以上 結果A+B=92%

○ 健康・体方向上と基本的な生活習慣について

前期に引き続き、「体力向上・基本的な生活習慣・安全指導」の分野ではすべての項目で目標値を上回る(平均3.4以上)高い評価となりました。日頃より、ご協力いただきありがとうございます。

学校では、体育や食育の授業など、今の取り組みを継続しつつ、子どもたちが自身の成長をもっと実感できるよう工夫してまいります。また、規則正しい生活習慣の定着には、ご家庭での取り組みが土台となります。面談や健康相談などの機会を通じて、お子さんのご家庭での様子や気になることを共有させていただき、学校とご家庭が両輪となって、お子さんの健やかな成長を支えていきたいと考えております。

<その他>

○ 信頼される学校づくりと教職員の姿勢

前期に引き続き、「教職員の規律や法令順守(コンプライアンス)」に関する項目で、高い評価を維持することができました。これは、保護者の皆様に安心してお子様を預けていただけるよう、教職員一人ひとりが教育公務員としての意識をもって教育活動に取り組んでいる結果だと受け止めています。今後も、交通安全の徹底や危機管理意識を高く持ち、保護者・地域の皆様から信頼される学校であり続けられるよう、教職員一丸となって努めてまいります。

○ 小中連携とこれからの教育(義務教育学校)について

「小中連携」の取り組みについても、保護者の皆様からの評価が向上しました。ブログや学校だより等を通じた発信により、小・中学校のつながりや日々の様子に関心をもってもらっていることに深く感謝申し上げます。

現在、令和13年度の義務教育学校開校を見据えた準備が進んでいます。今後も小・中学校の垣根を越えた連携を深め、9年間を見通した教育活動の充実に努めてまいります。